



亀田郷土地改良区
新潟県新潟市江南区東早通1丁目2番25号
〒950-0148 TEL 025 (381) 2131 FAX 025 (382) 6756
ホームページ http://www.kamedagou.jp

発行責任者
理事長 杉本 克己

● 亀田郷土地改良区シンボルカラー ● 農地 ● 水をイメージ



組合員 4,482人：横越 930 / 大江山 780 / 亀田 701 / 両川 459 / 曾野木 483 / 鳥屋野 135 / 山潟 221 / 石山 220 / 大形 553 平成31年3月31日現在

理事	事業副部長	総務副部長	事業部長	総務部長	副理事長	理事長
渡辺 昭雄 (鳥屋野)	野上 敏 (曾野木)	佐藤 清一 (両川)	田中 作一 (大形)	青木 清 (横越)	田中 敏明 (山潟)	杉本 克己 (亀田)

【新理事】



杉本理事長(亀田)



田中副理事長(山潟)

任期満了に伴う役員（理事）改選が行われ、去る4月11日に理事会を開催し、新理事の互選により理事長・副理事長および総務・事業部の正副部長が選任され、新しい体制が決まりました。

理事長挨拶

杉本 克己

組合員の皆様には日頃より当改良区の事業運営等につきまして、ご支援ご協力を賜り心より感謝を申し上げます。さてこの度、4月11日の理事会において、新たな理事体制の中で理事の互選により理事長に就任させて頂きました。責任の重さを痛感しております。

私自身、亀田郷土地改良区に関わったのは、43年前に亀田郷第一次訪中団に参加し、佐野藤三郎元理事長に出会ったのがきっかけです。以後これまでずっと、土地改良区や亀田郷地域センターと縁がありました。佐野元理事長から教わったのは、農民のために尽力するということです。平成20年に亀田工区から総代に出させてもらい圃場整備を進めようとしたのですが、当時はなかなか順調には進みませんでした。2年前に機会があり、土地改良区理事および亀田工区長に就任しました。この頃は、財政の基金残高減少が激しいということが問題になっており、私も問題解決に力を注いでおりました。

この度、理事長に就任することとなりましたが、まずは財政問題に全力をあげて早急に解決の道筋を示したいと考えています。その上で、今、亀田郷の農業に求められている圃場整備を重点的に進めたいと考えています。

なぜ圃場整備をしなくてはならないのか。

日本の農業生産額は減少傾向にあり、中でも稲作に関しては全体額でも1戸当たりでも低迷が続き、農業経営は非常に厳しくなっています。後継者不足も深刻で、亀田郷でも、農業後継者が分区で1～2人、中には誰もいないという分区もあります。このままでは、農業の担い手が減り、農地や用排水施設の管理も困難になってきます。圃場整備を行い機械の大型化を図れば、それらの心配がなくなります。幸い横越工区の小杉地区において、258ヘクタールの県営圃場整備事業が今年度、調査計画地区決定の運びとなります。この動きを全郷に展開していきたいと考えています。当改良区の財政面では現在厳しいものがありますが、国や県と連携を取りながら、さまざまな制度を有効に活用し、事業を進めて参りたいと思います。

また、人づくり、地域づくりも進めて参りたいと考えています。工区単位では、行政や農協など関係機関と農家の皆さんが意見交換する機会を設けているところがあります。全郷でも、このような機会を設けることができると考えています。改良区の業務体制についても、業務の簡略化、効率化、人材の有効活用を図り、役職員一体となって、組合員の皆さまの負託に応えたいと思います。皆さまのご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。